

ヨット湖畔を走る

雫石ブローカーカート体験会

二〇〇〇年にニュージーランドで誕生し、陸上のヨットと呼ばれる「ブローカーカート」の体験会は三日、雫石町の御所湖畔で開かれた。日本ブローカーカート協会の会員らが帆に風を受けて走るニュースポーツを紹介した。

盛岡市や同町の観光関係者らが見学。同協会の

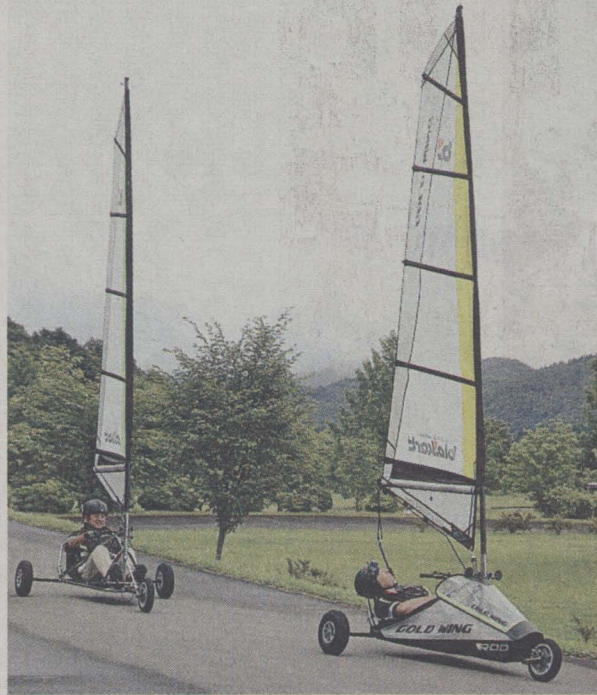
直子・バンノート会長は茨城県在住と夫ジミーさんがブローカーカートの乗り方を説明し、会員が手本を見せた。

ブローカーカートは、三つのタイヤの上に座席を置き、高さ2〜4歳の帆で風を受けながら陸上を走る。発祥地のニュージーランドや豪州、欧米で浸

透し、日本には〇三年に持ち込まれた。茨城や沖縄を中心に広がり、昨年までに全日本大会が二回開かれている。

バンノート会長は「子どもから高齢者まで誰でも気軽にできる。日本ではまだ認知度が低いが、楽しさを知ってもらって競技人口を増やしていきたい」と話している。

体験会は四日も開かれる。問い合わせは同協会の佐藤一也さん(090・2794・1424)へ。



風と帆のバランスを取りながら走行するブローカーカート